様式4

令和5年10月10日

令和5年度　　学校関係者評価及び改善策

（ 中間・最終 ）

和庄中学校区　校番　13　学校名　和庄小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標，指標の設定の適切さ	B	・自分の命は自分で守るという点で，災害時に避難する場所や仕方についての理解の目標値は100%が良い。 ・全国学力学習状況調査の指標に加えて，理科社会科を含めた指標があっても良い。
目標達成のための方策の適切さ	A	・有効な手段や対応策がとられている。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	・課題や今後の方針が分かりやすく記載されている。
今後の改善策（案）の適切さ	A	・体力向上につなげる取組の一環として，タブレットを使って家庭でもできるストレッチや運動があれば教えていただきたい。
その他	・和庄小の強み・課題を分かりやすく説明していただき，改めて和庄小の特性を認識できた。 ・学校に度々行くが，先生方からの挨拶はすばらしい。その反面，子供たちから保護者または地域の方への自発的な挨拶が少ないと思われる。	

※　評価は，A（とても適切），B（概ね適切），C（あまり適切でない），D（まったく適切でない），N（分からない）

学校関係者評価を受けての今後の改善策	・防災意識を高めるため，各教科と防災教育との関連を図ると共に，避難訓練時には必ず避難場所の確認を行う。 ・体力の向上は喫緊の課題である。体育の授業において運動量を増やすと共に運動の種目に応じた準備体操をする等行う。